

Media Release

平成 17 年 6 月 7 日

報道関係各位

新規の非選択性除草剤「タッチダウン iQ^R」、食用作物に適用拡大

シンジェンタ ジャパン株式会社(本社:東京都中央区、マイケル・ケスター社長)は、新規の非選択性除草剤「タッチダウン iQ^R」について、食用作物での適用拡大登録を平成 17 年 6 月 1 日付けで取得しました。

「タッチダウン iQ^R」は、これまでに無い最高濃度のグリホサートカリウム塩と、これを雑草の隅々まで浸透させる展着剤とを組み合わせた最新技術によるユニークな新規剤です。**最も除草が難しい雑草に対して、従来品以上に安定した高い効果を発揮します。**

「タッチダウン iQ^R」の最初の農薬登録は、2003 年 11 月 10 日付けで、非農耕地分野に対するものでした。今回の適用拡大により、水稻、小麦、果樹、だいこん、はくさい等の主要食用作物、並びに牧野・草地への使用が可能になります。

シンジェンタは、革新的な研究と技術とにより持続可能な農業を約束する、世界のアグリビジネスをリードする企業です。農薬の分野では世界第 2 位、高付加価値種子の分野では、世界第 3 位にランクされています。2004 年度の売上高は約 73 億ドル(約 7,888 億円)、世界 90 カ国以上で事業を展開し、約 19,000 人の従業員を擁しています。シンジェンタは、スイスおよびニューヨークの株式市場に上場しています。さらに詳しい情報は、インターネット www.syngenta.com (英語)または、www.syngenta.co.jp (日本語)をご覧ください。

この件に関するお問い合わせ先

シンジェンタ ジャパン株式会社

広報 大塚 真理子

電話 03-6221-1001

ファクシミリ 03-6221-1052

〒104-6021 東京都中央区晴海 1-8-10 オフィスタワー X21 階